

次世代育成支援対策方針に基づく 社会福祉法人つばさの会 行動計画について

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境を作ることに
よって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を
策定する。

1. 計画期間 2023年4月1日～2026年3月31日

2. 内容

① 「子の看護休暇」について引き続き周知を行っていく

- ・毎年度4月～5月にかけて実施

前年度は子の看護休暇をとりやすい環境下であったかどうか等を記入する無記名
でのアンケートを実施。対象者は前年度において、子の看護休暇取得資格のあった
職員。総務課が実施。内容を協議して管理職へ報告する。

② 「健康における経済的な支援」について聞き取りを行う

- ・毎年度3月に実施

法人が経済的に支援している職員の脳ドック受診について、自己の健康状態に不安
のある職員が早めの検査を希望してきた場合、聞き取りにより状態を確認し、必要
と判断したならば費用は法人負担のまま繰り上げて検査を実施する。

③ 「子供参観日の推進」についてパンフレットを作成して職員に配布する

- ・毎年4月

法人が実施している子供参観日に関するパンフレットを作成して職員に配布し、
より参観日を活用しやすい環境を作る。

- ・新型コロナウイルス感染症等を鑑み「子ども参観日」を実施できない場合は、子
ども参観日対象児童へ「お母さん、お父さんからの職場紹介」と題した、親の働く
姿を撮影した写真等の家族へのメッセージを作成してプレゼントする。